

パラスポーツ交流大会

目的・ねらい

体験を通してパラスポーツの普及・啓発を図り、障害者理解やスポーツ志向の向上を目指す。また都立特別支援学校と都内公立小・中・高等学校との交流を一層推進する。

取組・活動内容

①実施時期

平成29年度～令和元年度

②実施規模

都内公立学校の参加希望校

③取組・活動内容

- ・都立特別支援学校と都内公立小・中・高等学校の児童・生徒の交流及びパラスポーツの普及・啓発を目的に、「東京都公立学校パラスポーツ交流大会」として、フロアバレーボール大会及びボッチャ大会を開催
- ・大会当日、都立高校生が、大会運営やチームのサポートを行うボランティアとして参加
- ・都立工業高校の生徒が、大会で使用する横断幕や競技用補助具(ランプ)を製作し、大会を支援

本取組・活動の成果

- 大会を通じて特別支援学校の生徒との交流の促進や、スポーツの魅力、協力することの大切さなどを子供たちは学ぶことができた。

「他の学校だったけど、仲間なので、意思が伝わって良かったです」(特別支援学校児童)

「特別支援学校の人たちと協力して楽しかったです」(小学校児童)

「こうした形でパラリンピックの普及活動に携われて嬉しい」(交流大会で使用したボッチャ用器具作成校生徒)

「楽しく使ってもらえて、安全に使えるように作っています」(交流大会で使用したボッチャ用器具作成校生徒)

活動の様子

